

## 書籍のご紹介

### 「日本に生きる君へ」～未来を拓く「気づき」という贈り物～（幻冬舎）

著者：大西秀憲（株式会社テクノスジャパン 創業者）

今から20年以上も前の2000年。その年から創業者が自社のホームページに投稿を始めたコラムは今では215話を数えます。

そのコラムに私たちは励まされ、厳しい話に叱られたり、時に極論に困惑しながらも生きるヒントに気づかされてきました。また、社会や身近で起きている事柄に、そんな見方や裏話があるのか、本質ってそうなんだと感心させられ、驚かされてきました。

或る時、こんな「気づき」を覚えるのは、自分が勤める会社の創業者の言葉だからだろうか？ うちの社員以外の人たちの心には響かない話だろうか？ そんな誰かの声から、コラムを書籍として残してほしいという話が持ち上がり、たまたま出会いのあった「幻冬舎」から出版することになりました。

創業者は、「未来に生きる若い人たちが今の日本を知り、自分と家族、子孫のためにどう生きるかを考え、日本人の誇りを取り戻すことに気づいてほしい」、そんな想いをテーマに書き溜めたコラムを4つの章立てで整理し一冊の本に纏めました。コラムは一話ずつ完結しているので、この本の読み方は自由です。例えば、最初から一気に読み通してもいいし、関心のある章だけ読むのもよし、気になる話をピックアップして読んでいただいてもいいと思います。

どこかの章の何かの話が誰かの感性に触れ、「気づき」からのチャレンジが「幸せ」に変化してゆく。時を経て、そんなドラマが日本のあちらこちらに現れることを想像しています。そして、私たちと皆さんの子孫が22世紀を迎え、世界から尊敬される日本を取り戻すために活躍していることを夢見ています。

もし、本の内容・趣旨に共感いただけましたら、是非どなたかにご紹介ください。

この本が、未来の日本に生きる多くの若い人達の「こころ」に触れることを願っています。



株式会社テクノスジャパン  
経営統括グループ 社員

#### 書籍の購入方法

##### ■ WEB で購入する場合

[Amazon](#)



もしくは [楽天ブックス](#)



でご購入いただけます。

##### ■ 書店で取り寄せる場合

このコードでご注文下さい。→ ISBN978-4-344-93247-0

私は、今までの人生において異なる二つの経験をした。

一つは、サラリーマンを約26年、もう一つは、創業経営者を約25年。ほぼ同期間、全く異質の立場にあったことが私の人生の糧となっている。

二つの異なる人生を経験したから見えてきたこと、分かったこと、感じたことを次代・次々代を担う人達に分かりやすく語り、本来の日本人の良さに「気づく」きっかけにすることが私の役割だと思っている。

そこで本書では、70数年前にアメリカが禁止した最も重要な日本人の魂（DNA）ともいえる話をいくつか紹介する。

次に、現状を無様とも不思議とも情けないとも思わなくなった人達に、外国によって魂を奪われ、骨抜きにされた日本の情けない姿を、さまざまな角度から提示する。

続いて、本来の日本民族のなかで世界に誇るべき存在であるすばらしい日本人を紹介する。現状の日本を考えると、急展開で世の中が変わることはないだろうが、私は今世紀末には、日本が再び本来のあるべき姿を取り戻す転換点を迎え、世界に冠たる理想の国づくりが始まるものと期待している。最終章では、そのための取り組みや私の理想を提言する。

22世紀は日本が世界で大活躍し、尊敬される国になると信じている。そして、その鍵を握るのは若い人達である。

本書が、次の時代を生きる皆さんにとって、「日本人の誇り」を取り戻すことに気づくきっかけとなれば大変嬉しく思う。

なお、本書に登場する42話は、私が創業した会社のホームページに公開しているコラム（215話）から選定し編集したため重複する部分もある。内容はあくまで私の主観なので、ご容赦いただければ幸いである。

第1章

はじめに — 2

なるほど、そういうことか！  
——どうして誰も、大人の常識を教えないのか？

基本的な認識 — 12

当たり前のこと — 19

表せないこともある — 26

分を弁えろと案になる — 31

手を動かす — 37

江戸時代は良い時代だった — 40

風が見える風景 — 47

子どもの仕事 — 55

第2章

悪いことは悪い — 59

7年間の空白 — 63

何だ、このザマは！——骨抜きになった日本人

ふりが本気に — 72

嘘を教えたらダメだ！ — 76

悪い冗談 — 82

どんぐりの背比べ — 88

誰が最大の犯人 — 92

骨抜け国家 — 96

勝負にならない — 100

防空頭巾と「アラート」 — 104

日本人よ恥を知れ！ — 112

これじゃダメだよ！ — 114

第3章

全てにおいて総括なし — 117

何が間違っていたか — 123

世界に胸を張れ！——日本人の誇りを取り戻せ

日本人に誇りをもとう！ — 128

橋本の「しんさん」 — 131

公看さん — 136

偉大な日本人「小栗上野介忠順」 — 140

立派な日本人「肥沼信次」 — 147

なぜ教えないのか？ 誇れる日本人 — 149

日本人の高い民度 — 151

日本人の特性 — 156

日本人は「ものづくり」です — 159

自信と誇りを！ — 162

第4章

世界「すばらしい国「日本」 — 166

22世紀は日本の世紀！  
——日本の未来を切り拓くのは君だ

自分の居場所 — 170

自分を信じる — 173

自分の成長 — 177

運と自信 — 180

何を信じて生きれば良いのか？ — 183

生きる「すべ」 — 186

生きるに備える — 190

将来に向けた取り組み — 195

私が夢見た理想の国 — 199

おわりに — 209